

一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会

2019年度第2回（通算第56回）理事会（臨時） 議事録

1. 開催日時：2019（令和元）年8月23日（金）日 8:30～9:20

2. 場 所：北海道科学大学 4階 E405（北海道札幌市手稲区前田七条15丁目4-1）

※第34回リハ工学カンファレンス in さっぽろ会場

3. 審議事項および資料

第1号議案（決議）2019-2020年度代表理事選出について

第2号議案（決議）理事の分掌について

第3号議案（決議）顧問の再任について

第4号議案（決議）協会誌電子公開の外部委託について（継続審議）

第5号議案（専権等の報告）第3回災害対策リハ工学セミナーの開催について

4. 理事総数 14名

出席理事数 9名→12名

会長（代表理事） 桂律也

理事 石濱裕規、江原喜人、岡野善記、剣持悟、杉本昌子、鈴木太
谷口公友、中村俊哉、水澤二郎、村田知之、森田千晶

監事 赤澤康史、伊藤和幸

事務局 深野栄子

オブザーバー 相川孝訓、沖川悦三、金井謙介、山形茂生

欠席理事 植田瑞昌、西村顕

※ 途中出席：杉本昌子、鈴木太（第2号議案以降）岡野善記（第4号議案以降）

5. 議事の経過の概要及び議決の結果

（1）理事会に先立って終了した2019（令和元）年度定時社員総会において承認された新理事による理事会となるが、会長（代表理事）が未定のため、重任理事の中から水澤理事（前副会長）が議長となり、定款第49条「理事会の決議は、この定款に別段の定めがある場合を除き、決議に加わることができる理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。」に基づき、本日の理事会は定数を満たしたので、有効に成立した旨を告げたのち、開会の辞を述べた。

（2）議事録署名は、代表理事の互選を含むため、出席した理事および監事全員が行うこととした。

第1号議案（決議）2019-2020年度代表理事選出について

水澤理事より、定款第34条第2項（選任等）における「代表理事及び業務執行理事は、理事会において選任する。」に基づき、全理事に対して代表理事を募ったところ、桂理事より立候補があり、議長はその議決を行ったところ、満場一致にて承認された。

なお、被選任者は、席上でその就任を承諾した。

承認8（議長を除く）、非承認0

第2号議案（決議）理事の分掌について

桂会長より、定款第35条第4項（理事の職務・権限）における「業務執行理事は、理事会において別に定めるところにより、当法人の業務を分担執行する。」に基づき理事分掌について提案され、審議の結果、満場一致で承認された。なお定款第34条第3項（選任等）における「副会長は会長が指名し、理事会の承認を受ける。」に基づき、桂会長にその指名を求めたところ、水澤二郎理事と中村俊哉理事の2名を指名した。

承認10（議長を除く）、非承認0

2019年度 分掌業務	担当理事
会長	桂 律也
副会長 総務統括／規則・選挙／事務局担当	水澤 二郎
副会長 事業統括／企画統括	中村 俊哉
財務	岡野 善記
総会・理事会	江原 喜人
広報・涉外（関連団体連携を含む）	杉本 昌子
カンファレンス（次回）	剣持 悟
カンファレンス（次々回）／広報・涉外（副）	鈴木 太
コンテスト	村田 知之
協会誌	石濱 裕規
企画（研修・セミナー・収益事業・新規事業）	西村 順
国際	森田 千晶
分科会（SIG）／企画（副：研修担当）	谷口 公友
分科会（支部）・専門委員会／企画（副：展示会担当）	植田 瑞昌

第3号議案（決議）顧問の再任および選任について

桂会長より、定款第第42条第1項における「当法人に、名誉会長及び若干名の顧問をおくことができる。」、2項「名誉会長及び顧問は、会員の中から、理事会において任期を定めた上で選任する。」に基づき、引き続き顧問として田中理氏、相良二朗氏、繁成剛氏を推薦したいと提案があり、推薦根拠が挙げられ、任期を理事会承認後から2022年度社員総会終結時までとし、審議の結果、満場一致で承認された。尚、ご三方には再任についてのご内諾をいたしている。

【田中 理氏 推薦根拠】

長きにわたりリハビリテーション工学協会の会長としてリハビリテーション工学の普及発展に務め、また一般社団法人の初代代表理事として設立に携わった経験を活かし、引き続きこれからの法人事業にご助言いただきたい。

【相良二朗氏 推荐根拠】

元リハビリテーション工学協会の会長としてリハビリテーション工学の普及発展及び一般社団法人設立に携わった実績、並びに国際委員会発足に伴い、その豊富な学識経験、国際経験から、引き続きこれからの法人事業にご助言いただきたい。

【繁成 剛氏 推荐根拠】

長きに亘り協会理事ならびに監事を歴任し、前々期においては一般社団法人化後の難しい運営体制を会長として取りまとめをされてきた。殊に国際委員会の運営においては、激変するアジアの情勢に対応する上でその豊富な学識経験、国際経験もあり、これからの法人事業にご助言いただきたい。

承認10（議長を除く）、非承認0

第4号議案（決議）協会誌電子公開の外部委託について（継続審議）

協会誌担当の石濱理事より、協会誌電子公開の外部委託（第55回理事会にて承認）について、J-STAGE公開専門事業部を有する3社の見積に加え、納期・基本費用照会が提示され、最適な委託先につき、提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認11、非承認0（会長除く）

協会誌の電子化にかかる外部委託を、編集委員会への負担、ならびに、作業効率化と継続性を鑑み、起案。委託公開は、協会誌予算より一定予算を各年計上し、創刊号からの電子化を予定している。PDF化未完了号については、協会誌担当理事・編集委員会により、PDF化を行い、J-STAGE登載作業のみを委託する。また、協会誌のうち主催・共催・協賛・後援事業の報告を主とする報告原稿については、情報公開の迅速性・経費面を考慮し、J-STAGE上ではなく、協会HP上にて公開することが了承された。

第5号議案（専権等の報告） 第3回災害対策リハ工学セミナーの開催について

企画担当の中村理事、協会誌担当の石濱理事より、第3回災害対策リハセミナーにつき、第40回八王子いちょう祭り（2019年11月16-17日（土日））会場のひとつ、イーアス高尾（複合商業施設）敷地内で開催予定で進めていきたいと報告され、追認で承認された。

承認11、非承認0（会長除く）

多数の市民が参加する祭りの期間中であり来場が見込まれるため、協会活動のPRにつながることが期待できる。開催運営に際しては、会場は無償借用であり、物販可であることが確定している。そのため、災害関連用品、福祉用具展示紹介とセミナー開催を主内容として、同セミナー出展・協賛企業、併催の福祉機器展出展者の人的協力を期待したい。運営経費は、災害時に役立つ物品等にかかる販売収益金の一部を運営協力頂くことを検討しており、不足が生じた場合は協賛金及びTシャツの売り上げを充当する。

第3回災害対策リハセミナー

『災害時に役立つ！　べんりモノ・福祉用具に触れてみよう（仮）』

開催場所：東京都八王子市東浅川町550-1 イーアス高尾

エンタランス前駐車場・屋内広場（共用スペースにて調整中）

開催日時：2019年11月16～17日（土日）

実施体制：（案）RESJA 災害対策委員会・RESJA 関東甲信越支部

（協力）南多摩福祉機器展実行委員会・八王子いちょう祭り祭典委員会・京王エージェンシー（株）ほか

実施形式：災害対策用品、福祉用具展示紹介・体験型セミナー開催

- 内容（案）：
- (1) 被災時用品の展示紹介とデモ体験（搬送用担架・車いす・自家発電・照明器具・避難食等）
 - (2) 避難所・仮設住宅向け生活用品の展示紹介・製作体験（簡易マットレス・トイレ・イス・机・間仕切り等）
 - (3) 移動展示車等車両の活用（屋外駐車場が主会場のため）

広報：八王子いちょう祭りマップ（20万部）、TAKAO フェスタチラシ（10万部）、八王子市報（申請予定）、協会・JRAT等Webサイト

議長は、以上をもって一般社団法人日本リハビリテーション工学協会の2019（令和元）年度第2回（通算第56回）理事会（臨時）に関する全ての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。（9時20分）

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は次に署名又は記名・押印する。

2019年8月23日 一般社団法人日本リハビリテーション工学協会平成30年度第2回理事会

議長	代表理事	桂 律也
理事		石濱 裕規
同		江原 喜人
同		岡野 善記
同		桂 律也
同		剣持 悟
同		青木 昌子（杉本昌子）
同		鈴木 太
同		谷口 公友
同		中村 俊哉
同		水澤 二郎
同		村田 知之
同		森田 千晶
監事		赤澤 康史
同		伊藤 和幸